

すばるの四季

社会福祉法人 星の会

〒263-0054 千葉県稲毛区宮野木町 395 番地 2

No.44 2024年3月

TEL 043(305)5986

FAX 043(305)5987

～今年度(令和5年度)を振り返って～

グループホーム マネージャー 吉田 愛子

2024年、今年の始まりは能登半島大地震でした。本当に正月元旦から災害が発生し、どんな1年になるのかと心配している矢先に、次の日は羽田飛行場滑走路の飛行機衝突事故でした。1年間の大惨事をこの2日間で発生してしまったという感がしました。まだまだ、能登半島の震災の復興は先が見えないようです。今後、出来るだけ自然災害が起きないように祈るばかりです。

そんな中、春の便りがちらほら聞かれる今日この頃になりました。利用者の皆さんも、春の声に反応して少し元気が戻ってきたように感じられます。コロナの影響でここ3年間は思うような外出も行事もできない状況でしたが、今年度からはコロナ5類移行となって少しずつ以前のように外出や行事が出来るようになってきました。

星の会全体行事として手始めに行われたのが、「すばる祭り」でした。規模を縮小しての実施だったのですが、何とか楽しい一時が過ごせました。人と人との交流が、毎日の生活に潤いを与えてくれるものだとこのことを改めて実感いたしました。

グループホーム行事では、5月14日に「春の遠足」と題して牛久大仏へ出かけました。久しぶりの遠足の旅行でした。大きな大仏の中に入り牛久の街を展望することができました。

また今年に入って「グループホーム保護者会」を大井理事長が、保護者に呼び掛けて開催することが出来ました。参加して下さった保護者さんも、本当に久しぶりに子供さんや兄弟姉妹の顔を間近に見ることが出来て感激だったのではないのでしょうか？最初は、久しぶりに出会ったので少し戸惑っている利用者さんの姿もありましたが少しずつ慣れて、一緒に食べた昼食はことのほか美味しいものとなりました。ご参加して下さった保護者の皆さんありがとうございました。

また、友の会の企画で、3月9日には、山武市にある葛園に「いちご狩り」に出かけることが出来ました。風が強かったのですがお天気にも恵まれて「たいよう号」での楽しいバス旅行となりました。沢山いちごを食べ、さらに美味しい豪華なコースの昼食をいただき、もう満足、満足の1日でした。

さて、今年度も残り少なくなりましたが、振り返ってみると、高齢者が多くなって本当にいつ何時何が起こるか分からないという現実に向き合いながらの支援でした。でも、どうしても避けられないことも起きてしまいます。救急搬送もありましたし、2名の利用者さんが、グループホームを退去することになってしまいました。利用者さんは、毎年1歳ずつ年を取っていきます。高齢者として病気の発症も多くなります。そういう意味でも引き続き保護者の皆様のご協力とご支援を期待しなければなりません。コロナで切れていた糸をまたつないで行きたいなあと考えております。

来年度も、星の会グループホームの御支援どうぞよろしくお願いいたします。

グループホーム 年末年始の様子

すみれ荘

年末は年越しそば、年始はお節やお寿司に皆さん喜んでいました。

今年からお餅をやめたため「おもちはないの?」と残念そうでしたので代わりにすいとんを提供すると、とても喜ばれていました。

何事もなく新しい年を皆で迎えられよかったです。

(寮長 中野)

ゆりの木荘

12/23 にクリスマス会を行い皆さんからのリクエストのメニューを用意しました。プレゼントも喜ばれていました。「ケーキが美味しかった」「またやって欲しい」などの声もたくさんあり楽しい時間を過ごして貰えたと思います。

(寮長 河野)

ハウス花見川

12/28 にコロナ陽性者が 1 名出たが他に感染する者は出ず安堵しました。帰省した利用者は酒を飲みかわし、大きな寿司を食べてきたとご満悦でした。

誤嚥防止のためお餅の代わりにすいとんを提供したが懐かしいと意外に好評でした。(寮長 石井)

さつき荘

友人宅に外泊される方、仕事が繁忙期で忙しかった方、のんびり寝正月の方とそれぞれのお正月を過ごされていました。お節やお雑煮、お寿司でお正月を楽しんで貰いました。

(寮長 福田)

つばさ寮

12/24 にクリスマス会を行いました。カラオケ大会も行い目一杯歌っていました。クリスマスメニューやプレゼントも喜んでもらえ皆さんとてもいい笑顔でした。(寮長 加藤)



新入職員紹介

グループホーム 田中 俊

皆様、初めまして! 昨年 11 月よりグループホームすみれ荘に入職させて頂きました田中 俊(たなか しゅん)と申します。早 3 か月が経ちましたが日々楽しくお仕事をさせて頂いています! 利用者さんやスタッフに信頼して頂ける様日々精進してまいりますので今後ともよろしくお願い致します

グループホーム 石橋 和代

皆様、昨年 12 月より入職しました石橋と申します。介護職を経て福祉の仕事は 4 年目とまだまだ勉強中なので皆様に教えて頂きながら利用者さんのお役に立てる仕事出来る様、頑張っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

W&S 年末年始の様子



2024年、近隣の神社へ足を運んでの初詣から活動をスタートしたW&Sすばる。
本年は辰年ということで、昨年末から利用者が力を合わせて大きな龍の壁画作品を作成。
今にも飛び出てきそうな迫力のある作品を室内に飾って新たな年を迎え入れる準備をしました。

年明けて、1月10日から千葉県立美術館で開催されたアール・ブリュット作品展覧会『うみのもりの玉手箱3』に
W&Sすばる利用者である伊藤盛夫さん・皆川崇さん合作の貼り絵作品と、篠原清一さんの絵画作品が展示された
ことを受け、みんなで展覧会見学に出かけました。

展覧会では綺麗にディスプレイされた御三方の力作以外にも、他事業所の方々の作品が展示されており、見学中
から「この作品かっこいいね」「こんな作品を作ってみたい」「次はゴジラ作ろう！龍よりでっかいの！」等々の感想
を抱かれています。

多くの見事な作品に触れたことで皆さんそれぞれ創作意欲が刺激されたようです。

干支に重ねて、竜の水を得るが如し(力を秘めていた者が機会を得てその力を発揮すること)、竜の雲を得たる
が如し(力を得た者がさらに勢いを増すこと)。皆さんが今年一年持てる力を存分に発揮して、天に昇る龍のように
勢いのある年になるように、健康に留意して協力して活動に取り組んで参ります。(齊藤)



篠原 清一さん



伊藤 盛夫さん・皆川 崇さん



委員会活動報告

虐待防止・身体拘束適正化委員会

年度当初の計画に沿って、委員会を5回開催いたしました。

また、①虐待防止チェックリスト(早期発見)②自己チェックリスト③職業性ストレス簡易調査票(57項目)④虐待防止アンケートなどについて年2回(8月と2月)職員への調査を実施いたしました。

その結果を、委員会で検討し情報を共有しました。

(吉田)

研修委員会

今年度は全職員を対象に救命救急講習、ヒヤリハットの重要性、ハラスメントについての研修を実施しました。

これらの研修は一回きりで終わらせず、定期的に行うことで職員の質の向上にも繋がると考えております。今後も日々の業務に必要な知識や技術を身に付けていけるよう、研修委員会で話し合い、勉強の機会を作っていけたらと思います。

(千堂)

防災委員会

各箇所の上期、下期一回ずつの消防訓練、消防設備・建屋の自主定期点検を主導した。本委員会メンバーを通じて防災意識の高揚を促し、啓蒙活動を行った。身近に起こりえる災害に対し、如何に迅速かつ的確に対応すべきかを利用者と全職員に意識づけた。

(清水)

リスクマネジメント委員会

研修委員会と足並みを揃えヒヤリハット、ハラスメント研修を行いました。ヒヤリハットは動画やアンケート等で重要性の確認、意識付けが出来たと思います。

感染症についてはホーム内で最小限に抑えることが出来たのはリスクマネジメントの発信があった賜物と思っております。来年も頑張っていきたいです。

(佐藤)

広報委員会

「すばるの四季」年4回の発行。1面は法人の理念について、2・3面では日中活動、グループホームそれぞれの利用者の活動や行事、日常の風景を取り上げてきました。これからも楽しみにして貰える紙面づくりを心掛けて行きたいです。

(加藤)

ありがとうコーナー

- ・ 永廣 美知子 様
- ・ 伴 玲子 様
- ・ 白倉 春子 様
- ・ 千葉県共同募金会(W&S 玄関前手摺り) 様
- ・ 興栄燃料 様
- ・ まごころ弁当 様

編集後記

寒暖差の大きい日が続き洋服選びに一苦労しますね。
もうすぐ桜の季節のなでお花見に行きたいです。 (加藤)

